



## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年7月27日

上場会社名 東邦チタニウム株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5727 URL https://www.toho-titanium.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山尾 康二  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部企画担当部長 (氏名) 留場 啓 TEL 045-394-5521  
 四半期報告書提出予定日 2023年8月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	16,155	△19.5	678	△74.1	1,276	△56.8	953	△52.8
2023年3月期第1四半期	20,079	70.0	2,622	110.2	2,956	138.0	2,019	157.4

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 918百万円( △57.5%) 2023年3月期第1四半期 2,162百万円( 178.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	13.39	—
2023年3月期第1四半期	28.38	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	112,302	52,847	46.9
2023年3月期	111,429	53,281	47.7

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 52,715百万円 2023年3月期 53,146百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	11.00	—	19.00	30.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	37,700	△3.1	1,200	△79.4	1,500	△76.6	1,000	△78.0	14.05
通期	83,200	3.5	4,600	△57.0	4,400	△58.2	2,900	△61.4	40.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	71,270,910株	2023年3月期	71,270,910株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	98,636株	2023年3月期	98,590株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	71,172,297株	2023年3月期1Q	71,172,576株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、ウィズコロナへの移行が本格化し、雇用・所得環境が改善するなかで、各種政策の効果もあり緩やかな景気の回復が継続しました。

世界経済は、物価上昇率の高止まりが続いており、インフレ抑制のための各国中央銀行による政策金利の引き上げが景気回復の下振れ要因となりました。足元ではインフレ鈍化の兆しが見え始めているものの、依然先行き不透明な状況が続いています。また中国経済においては生産・消費活動の回復に向け、持ち直しの動きは見られませんが、その回復は力強さに欠けており景気減速停滞の懸念があります。

当社グループを取り巻く事業環境は、チタン事業においては航空機向け需要の回復に加えウクライナ紛争に起因するロシアからの調達回避もあり、製品販売は引き続き堅調に推移した一方、触媒・化学品事業においては海外の景気低迷長期化により販売は低調に推移しました。コスト面では、エネルギー価格の高騰にやや落ち着きが見られましたが、輸入原材料・副資材コストの高止まりが、収益を大きく圧迫する要因となりました。

こうした中、当第1四半期連結累計期間における経営成績は、売上高161億55百万円(前年同期比19.5%減)、営業利益6億78百万円(同74.1%減)、経常利益12億76百万円(同56.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益9億53百万円(同52.8%減)となりました。

セグメントごとの業績は次の通りであります。

#### 金属チタン事業

当第1四半期連結累計期間における金属チタンの販売は、航空機向け、一般産業用途向け需要は引き続き堅調に推移したものの、前期まで寄与していた製品在庫の取崩しによる販売が一巡したことに加え、半導体向け高純度チタンの需要減速により、前年同期を下回る水準となりました。

収益面については、価格是正はあるものの、販売量の減少に加え、原料鉱石、電力価格、副資材費の高騰によるコスト上昇を主因に、同期間の金属チタン事業は、売上高は115億98百万円(前年同期比17.0%減)、営業利益は1億76百万円(同89.3%減)となりました。

#### 触媒事業

当第1四半期連結累計期間における触媒事業の販売は、中国の景気減速を主因とした、アジアにおけるポリオレフィン用触媒需要軟化が継続しており、販売量は前年同期を下回る水準となりました。上記販売量減少に加え、原料等の値上がりや新工場償却費負担増によるコスト高の影響もあり、同期間の触媒事業は、売上高は14億66百万円(前年同期比18.8%減)、営業利益は4億円(同24.9%減)となりました。

#### 化学品事業

当第1四半期連結累計期間における化学品事業の販売は、中国の経済停滞長期化の影響等に伴い、主要製品である超微粉ニッケルの主な用途である積層セラミックコンデンサー(MLCC)の需要減少が継続していることから、販売量は前年同期を下回る水準となりました。

こうした状況のもと、主に販売量の減少の影響により、同期間の化学品事業は、売上高は30億91百万円(前年同期比28.0%減)、営業利益は、減販の他、原材料・資材・ユーティリティ類の値上がりの影響等を受け、5億25百万円(同35.7%減)となりました。

## セグメント別連結売上高

(単位：百万円)

区分	2024年3月期 第1四半期	2023年3月期 第1四半期	増減率
金属チタン事業	11,598	13,978	△17.0%
触媒事業	1,466	1,805	△18.8%
化学品事業	3,091	4,295	△28.0%
合計	16,155	20,079	△19.5%

## セグメント別連結営業利益

(単位：百万円)

区分	2024年3月期 第1四半期	2023年3月期 第1四半期	増減率
金属チタン事業	176	1,652	△89.3%
触媒事業	400	533	△24.9%
化学品事業	525	817	△35.7%
全社費用	△423	△380	—
合計	678	2,622	△74.1%

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、たな卸資産の増加等により、前連結会計年度末比8億73百万円増の1,123億2百万円となりました。

負債の部は、短期借入金増加を主因に、前連結会計年度末比13億7百万円増の594億55百万円となりました。

純資産の部は、利益剰余金の減少等により、前連結会計年度末比4億33百万円減の528億47百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の47.7%から46.9%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、第1四半期連結累計期間における業績の進捗状況及び最近の経営環境等を踏まえ、2023年5月8日に公表いたしました第2四半期累計期間の連結業績予想を修正致しました。詳細につきましては、本日(2023年7月27日)公表の「2024年3月期 第2四半期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

なお、連結業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,416	3,595
受取手形及び売掛金	15,338	8,731
電子記録債権	117	187
商品及び製品	19,089	27,042
仕掛品	9,904	10,452
原材料及び貯蔵品	13,203	11,981
未収入金	812	625
その他	1,175	1,730
貸倒引当金	△64	△64
流動資産合計	62,992	64,282
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	15,655	15,492
機械装置及び運搬具（純額）	21,794	20,873
工具、器具及び備品（純額）	360	359
土地	2,449	2,449
リース資産（純額）	1,795	1,746
建設仮勘定	3,141	4,073
有形固定資産合計	45,196	44,994
無形固定資産		
ソフトウェア	1,005	989
ソフトウェア仮勘定	-	27
その他	23	21
無形固定資産合計	1,028	1,038
投資その他の資産		
関係会社株式	214	214
繰延税金資産	925	687
退職給付に係る資産	439	434
その他	633	651
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	2,211	1,986
固定資産合計	48,436	48,019
資産合計	111,429	112,302

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,932	4,095
短期借入金	22,458	26,788
リース債務	211	210
未払法人税等	2,257	262
賞与引当金	2,040	491
役員賞与引当金	301	35
その他	2,962	4,011
流動負債合計	34,165	35,895
固定負債		
長期借入金	20,314	19,934
リース債務	1,612	1,561
資産除去債務	2,055	2,064
固定負債合計	23,982	23,559
負債合計	58,147	59,455
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	11,963	11,963
資本剰余金	13,022	13,022
利益剰余金	28,469	28,070
自己株式	△77	△77
株主資本合計	53,378	52,978
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	40	-
為替換算調整勘定	△396	△381
退職給付に係る調整累計額	124	117
その他の包括利益累計額合計	△231	△263
非支配株主持分	134	132
純資産合計	53,281	52,847
負債純資産合計	111,429	112,302

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	20,079	16,155
売上原価	14,481	13,243
売上総利益	5,598	2,912
販売費及び一般管理費	2,975	2,234
営業利益	2,622	678
営業外収益		
為替差益	353	599
物品売却益	13	10
持分法による投資利益	0	4
その他	14	35
営業外収益合計	381	649
営業外費用		
支払利息	42	48
その他	4	3
営業外費用合計	47	51
経常利益	2,956	1,276
特別利益		
固定資産売却益	1	-
特別利益合計	1	-
特別損失		
固定資産除却損	1	20
特別損失合計	1	20
税金等調整前四半期純利益	2,956	1,256
法人税、住民税及び事業税	301	44
法人税等調整額	634	260
法人税等合計	936	304
四半期純利益	2,020	951
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	0	△2
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,019	953



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	2,020	951
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	114	△40
為替換算調整勘定	35	14
退職給付に係る調整額	△7	△6
その他の包括利益合計	142	△32
四半期包括利益	2,162	918
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,162	920
非支配株主に係る四半期包括利益	0	△2

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	金属チタン 事業	触媒事業	化学品事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,978	1,805	4,295	20,079	—	20,079
セグメント間の内部売上高 又は振替高	585	—	1	587	△587	—
計	14,564	1,805	4,296	20,666	△587	20,079
セグメント利益	1,652	533	817	3,002	△380	2,622

(注) 1. セグメント利益の調整額△380百万円は、主に報告セグメントに帰属しない新規事業の創出・推進のための研究開発費及びこれらに関わる一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	金属チタン 事業	触媒事業	化学品事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	11,598	1,466	3,091	16,155	—	16,155
セグメント間の内部売上高 又は振替高	591	—	1	592	△592	—
計	12,189	1,466	3,092	16,748	△592	16,155
セグメント利益	176	400	525	1,102	△423	678

(注) 1. セグメント利益の調整額△423百万円は、主に報告セグメントに帰属しない新規事業の創出・推進のための研究開発費及びこれらに関わる一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。